

共生をイノベーションする
まちづくりとEBPM

まちづくりとEBPM(エビデンスに基づく政策決定)の視点から
共生とイノベーションについて検討する
新たなまちづくりの可能性を探る2日間

2024.1.19.fri - 20.sat

場所: 九州大学西新プラザ(オンラインも有。ハイブリッド開催) 定員:100名(予約制)
問い合わせ: toga@law.kyushu-u.ac.jp / 092-802-5319 (九州大学大学院法学研究院・准教授 大賀哲)

ご予約は
peatix



【主催】九州大学アジア・オセアニア研究教育機構文化変動クラスター
【共催】東洋大学グローバル・イノベーション学研究センター・武庫川女子大学教育学部・政治社会学会・政策情報学会
【後援】事業構想大学院、日本科学振興協会
【技術協力】九州大学病院アジア遠隔医療開発センター(TEMDEC)



学校法人 先端教育機構
事業構想大学院大学



このシンポジウムでは、まちづくりとEBPM(エビデンスに基づく政策決定)の視点から、共生とイノベーションについて検討します。共生は、異なるバックグラウンドや文化を持つ人々が協力し、調和のとれた社会を築くことを意味します。そのためには、多様な人々の協力だけでなく、共生を促進するイノベーションやエビデンスの重要性も考えなければなりません。

例えば、医療通訳の分野では、ITのイノベーションによって医療通訳が進化しています。共生においては、子供やジェンダー、外国人などの異なる背景を持つ人々との関わり方が重要ですが、直接的なエビデンスの取得が難しい場合もあります。そのため、EBPMの障壁や課題にも目を向ける必要があります。

このシンポジウムでは、以下の2つのポイントについて探求します：イノベーションによって、どのように共生を促進できるのか？エビデンスの取りにくい領域において、どのようにEBPMを進めるべきか？その際にイノベーションが果たす役割は？

シンポジウムでは、共生とイノベーションに関する講演やパネルディスカッションを行います。さらに、スタートアップ企業や地域の関係者との連携によるイノベーションの事例も紹介します。共生とEBPMが新たなまちづくりの手法としてどのような可能性を持つのか、皆さんと一緒に探求していききたいと思います。

基調講演者

〈基調講演 1〉
杉谷和哉氏
(岩手県立大学)



〈基調講演 2〉
市川顕氏
(東洋大学)



〈基調講演 3〉
小野悠氏
(豊橋技術科学大学)



〈基調講演 4〉
若林宗男氏
(事業構想大学院)



共生をイノベーションするーまちづくりからEBPM

Day 1

1.19.fri

12:30-13:00 受付

13:00-13:20 開会式

開会挨拶：大賀哲(九州大学アジア・オセアニア研究教育機構文化変動クラスター情報モジュール・モジュール長)

13:30-14:00 基調講演1: まちづくりとEBPM

杉谷和哉(岩手県立大学総合政策学部・講師)

14:10-15:40 パネルディスカッション1:

共生社会とEBPM

モデレーター：大賀哲
(九州大学大学院法学研究院・准教授)

討論：杉谷和哉(岩手県立大学総合政策学部・講師)
報告：大山紘平(横浜市政策局データ・ストラテジー担当)
報告：鈴木暁子(京都府立大学京都地域未来創造センター・コーディネーター)
報告：後藤香織(福岡県議会議員)
報告：安成健一郎(福岡県医療指導課・参事補佐兼医療計画係長)

15:50-16:20 基調講演2: 地域連携とイノベーション

市川顕(東洋大学国際学部・教授)

16:30-18:00 パネルディスカッション2:

地域連携とイノベーションの事例研究

モデレーター：若林宗男(事業構想大学院・特任教授)
討論：市川顕(東洋大学国際学部・教授)
報告：小野悠(豊橋技術科学大学・准教授)
報告：北口勝也(武庫川女子大学教育学部・学部長)
報告：市川智恵(デロイト トーマツ ベンチャーサポート)
報告：荒井雄介(春日市選挙管理委員会事務局・書記)
上野志保(春日市選挙管理委員会事務局・事務局長)
藤村まこと(福岡女学院大学・准教授)

18:00-20:00 懇親会

Day 2

1.20.sat

9:00-9:30 受付

9:30-10:00 基調講演3: まちづくりを科学する
小野悠(豊橋技術科学大学・准教授)

10:00-10:30 基調講演4:
事業構想計画におけるエビデンスの重要性とフィールドワーク
若林宗男(事業構想大学院・特任教授)

10:50-11:50 21世紀の地域連携の将来像
: 高校生の研究発表

モデレーター：吉井美奈子
(武庫川女子大学教育学部・准教授)
討論：加藤朋江(筑紫女学園大学・准教授)
報告：麻生才楽、伊藤あやめ、後藤倫助
(リンドンホールスクール中高学部)
報告：川井和(長崎県立諫早高校)

12:00-12:50 総括パネルディスカッション:
共生をイノベーション
するための未来展望

モデレーター：大賀哲
(九州大学大学院法学研究院・准教授)
パネリスト：杉谷和哉
(岩手県立大学総合政策学部・講師)
パネリスト：小野悠(豊橋技術科学大学・准教授)
パネリスト：若林宗男(事業構想大学院・特任教授)
パネリスト：日野真子(合同会社げんてん・総括部長)
パネリスト：後藤香織(福岡県議会議員)

12:50-13:00 閉会式・まとめの挨拶